

# 令和3年度 通学路合同点検結果(道野辺小学校)

番号	危険箇所	内 容	対策内容
①	鎌ヶ谷九丁目7-70付近交差点 (フラミンゴ-ホンダ間の交差点)	交通量が多く、横断者がいるにもかかわらず右左折する車が多いため、横断中も注意が必要。	・車両に対する注意喚起を目的に安全看板等を設置(鎌ヶ谷市)【実施済】 ・職員PTAの定期的な見守り(学校・PTA)
②	市道4526号線(スクールゾーン) (さくら歯科～船橋方面)	歩行者空間が狭い、スクールゾーンであるにもかかわらず交通量が多い。	・車両に対して注意喚起の路面表示(クロスマーク・ドット線)及び安全看板等の設置(鎌ヶ谷市)【実施済】 ・警察にスクールゾーンの取締りを要望する(鎌ヶ谷市)
③	市道38号線 (ホンダ～道小裏門付近)	カーブになっており、見通しの悪い箇所があるため、通行する車両に注意が必要。	・防護柵の設置について検討する。(鎌ヶ谷市)